

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

令和2年7月28日(火)
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

(1) 【市内の地域公共交通事業者を支援】

深谷市地域公共交通維持特別対策事業

1

(2) 【商店の魅力開発・発信】

一店逸品(一品)支援事業

2

(3) 【子どもたちの学習環境向上のために】

小中学校へ必要な備品を整備

4

(4) 【経済効果は約6,700万円】

『渋沢栄一公式ロゴマーク』を使用した関連商品等の売上額および制作費用

5

(5) 【ドラマと渋沢栄一をPR】

大河ドラマ館公式ホームページ オープン

6

(6) 『第15回深谷シティハーフマラソン』の中止

3. その他

- ・『埼玉県花いっぱい活動』に伴う深谷市花き生産組合連合会による記者発表

4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和2年8月25日(火) 午前10時30分～11時30分

市内の地域公共交通事業者を支援 深谷市地域公共交通維持特別対策事業

■目的

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者が激減する中、地域経済および市民生活に不可欠な地域公共交通を確保・維持するため、運行を維持している地域公共交通事業者（路線バスおよびタクシーの各事業者）に対し補助金を交付し、事業継続を支援する。

■補助金額

- ・民間路線バス 100万円／1台
- ・タクシー 5万円／1台

■対象

- ・市内を通行する民間路線バス事業者
道路運送法第4条「一般乗合旅客自動車運送事業」の運行許可を有し、100%民間出資バス路線を運行する車両
- ・市内のタクシー事業者
道路運送法第4条「一般乗合旅客自動車運送事業」の運行許可を有し、深谷市内に本社または営業所を有する事業者で、令和2年1月1日現在の保有車両

■支援事業の詳細 別紙を参照

■予算

500万円（バス事業者、タクシー事業者への補助金）

■問い合わせ先

深谷市役所都市整備部 都市計画課 ☎048 - 574 - 6654

商店の魅力開発・発信 一店逸品（一品）支援事業

■目的

新型コロナウイルス感染症の影響を克服するため、新たな取り組みや、回復期を見据えた販路拡大を行う事業者を支援する。

■概要

- ・個々の店舗の名産品（逸品・一品）をPRし集客を図る。
- ・この事業が終了しても引き続きお客様に来ていただけるような商品PRを行う。あわせて、それぞれのお店のPRも行う。

■方法

1. 内容

- ア) 市内に店舗を構える事業者に、その店の逸品（一品）を選出してもらう。
- イ) その逸品（一品）をチラシ、ホームページなどで周知する。
- ウ) 応募店舗には支度金として1万円を支給する。
※参加店舗には深谷市地域通貨ネギーの取扱店となってもらう。

2. 事業開始時期

8月中旬～

3. 対象者

- ア) 深谷市内に店舗を構える事業者
- イ) 深谷市地域通貨ネギーを導入すること。
- ウ) 逸品（一品）を選考する事業者であること。

4. 関係団体の対応

- ア) 商店は新商品や新サービスを開発し、売り上げに向けた自己努力を行う。
- イ) 商工会議所・商工会は商店が新商品や新サービスの開発を支援し、それを周知PRする。
- ウ) 市（商工振興課）は新商品や新サービスの周知PRをする

5. 申し込み

深谷商工会議所・ふかや市商工会

■予算

1, 630万円（深谷商工会議所への事業委託）

■問い合わせ先

深谷市役所産業振興部 商工振興課 ☎048 - 577 - 3409

一店逸品（一品）支援事業のコンセプト

【「一店逸品（一品）」イメージ】

- ◆ そのお店でないと食べられない、買えないなどの一店逸品（一品）商品
- ◆ お客様にとって魅力的な商品、購買意欲をそそる商品
- ◆ 今後開発する商品はもちろん、すでにある商品でも可
- ◆ プレミアム付き商品券事業の際にお店のPRとして使える商品
- ◆ 商品券事業が終了しても引き続きお店の看板商品として使える商品

釜屋金物店



カフェ花見



ぼてとや



川本山陽堂



【事業イメージ】

- ◆ プレミアム付き商品券の取扱店となる
- ◆ 商工会議所・商工会・市で、「一店逸品（一品）」をPRする
- ◆ 支度金を支給する

【支度金用途イメージ】

- ◆ 「一店逸品（一品）」開発経費
- ◆ 「一店逸品（一品）」PR経費

子どもたちの学習環境向上のために 小中学校へ必要な備品を整備

■目的

夏休み期間短縮に伴い、新型コロナウイルス感染症対策として暑さ等へ対応するため、小中学校に早急に必要な消耗品や備品を購入し、児童・生徒の学習環境を整備する。

■主な購入物品

- ・エアコン
- ・扇風機
- ・スポットクーラー
- ・網戸
- ・飛沫防止パーテーション など

■予算

2, 049万円（小学校1, 043万円、中学校1, 006万円）

■問い合わせ先

深谷市役所教育委員会教育部 教育総務課 ☎048 - 574 - 5811

経済効果は約6,700万円！
**『渋沢栄一公式ロゴマーク』を使用した
 関連商品等の売上額および制作費用**

深谷市では、昨年4月から今年3月までに、渋沢栄一公式ロゴマークを使用した92事業所を対象に、売上額および制作費用の調査を実施しました。その結果、6月30日までに回答があった事業所の売上額および制作費用を集計したところ、6,692万7,144円となりました。なお、調査への回答率は約72%となっています。

【売上額及び制作費用】

合計金額	回答事業者数 (調査事業者数)	回答率
6,692万7,144円	66社 (92社)	約72%

- 各事業所が制作した品物の売上額や制作費用を合計したものを計上しています。
(「渋沢栄一公式ロゴマーク」使用商品等売上状況調査より)
- 制作費用とは、商品以外でロゴマークの入ったチラシ・ポスターなどの印刷製本費や啓発品の製作費などを指します。

■ ロゴマークとは

渋沢栄一が新1万円札の肖像に決定したことを祝い、市公式の渋沢栄一ロゴマークを作りました。このロゴマークは誰でも無料で使用でき、商品のパッケージやグッズなどに使用できます。



- ロゴマーク使用届出件数 176件
(平成31年4月から令和2年3月まで)
- 商品数 80個

■ 問い合わせ先

深谷市役所渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一政策推進課
 ☎048-577-5061

ドラマと渋沢栄一を PR 大河ドラマ館公式ホームページ オープン！

2021年のオープンを目指している大河ドラマ館『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』や関連イベントなどをPRするための大河ドラマ館公式ホームページを協議会で制作しました。速やかにホームページを公開し周知を図るため、初回はお知らせ機能の付いたトップページのみ公開し、事業の進捗に応じて情報を追加更新していきます。

■ 公開日 8月1日（土曜日）から

■ サイトイメージ（左：PC版、右：スマホ版）



■ 今後の追加情報

- ・大河ドラマ館に関する情報
- ・渋沢栄一や関連人物、関連史跡の紹介
- ・渋沢栄一関連イベントに関する情報
- ・お土産品や観光スポットなどに関する情報 などを予定

■ 問い合わせ先

深谷市役所渋沢栄一政策推進部 渋沢栄一政策推進課

☎048 - 577 - 5061